

公益社団法人 福井県獣医師会 学校飼育動物モデル校の募集について



教室でモルモットを飼育してみませんか。

～福井市足羽山公園事務所の協力を得て、足羽山公園遊園地のモルモットが教室
に来てくれます！～

獣医師会では2002年度より「子どもたちのために先生と学校を支援すること」を目的とした学校飼育動物事業を実施しています。希望される小学校に出向き、飼育動物の飼い方を話したり、悩みに答えたり、実際に動物を連れて訪問し、動物と触れあう楽しさを伝えたりするなど学校の要望に添った形で支援しています。

また、2012年より学校で動物を飼育することを体験してもらうためモデル校を募集し、モルモット生体、飼育ケージ、一生分の飼料を無償提供してきました。教室でモルモット飼育を行い、獣医師がモルモット導入時の児童への出前講座、先生等からの飼育相談、健康診断、体調不良時の治療、亡くなった時のケアを含む命の授業などを行っています。適正な飼育を行うことで子どもたちが豊かな感情を育み、命の尊さを学ぶよい影響があると感じています。

今年度は1ヶ月から年度末までの短期飼育（ホスティング飼育）の「期間限定の学校飼育」のモデル校の募集をします。今年から福井市足羽山公園事務所の協力を得て、足羽山公園遊園地のふれあいや餌やり体験で活躍しているモルモットが教室に来てくれます。短期飼育なので次年度の飼育の引継ぎなどを気にせず始められます。教諭の負担を減らし、先生方にも楽しんでもらえるように考慮しました。子供たちと一緒に教室でのモルモット飼育を楽しんでみませんか。

◎飼育に関わる費用は無料です

モルモットおよび消耗品（エサ、飼育用および運搬用ケース等）についてモデル校へ支給し、導入時から、飼育相談、ふれあいのお手伝い、モルモットを活用した授業のゲストティーチャーや健康診断、体調不良時の診察などすべて無料で全面支援します。

◎飼育期間は1ヶ月単位～1年（年度末まで）です。

今回募集のモデル校は、令和9年3月までの期間限定飼育となります。

- ・1か月～1年間の飼育（令和8年6月～令和9年3月年度末までの飼育）

※学校で継続して飼育する場合は相談となります。

◎モデル校の申込等について

募集：

- ・福井県内小学校を募集します。
- ・申込時に希望の時期と期間を伺ってから相談させていただきます。

申込条件：モルモット返却時にポスターを作成していただきます。ポスターは秋に行われる動物愛護フェスティバルで掲示します。

申込方法：申込書に必要事項を記入して申し込みをしてください。

申し込みから2週間以内にお返事をします。その後、担当の先生と相談します。

申込期間：第1期募集は令和8年5月1日（金）～7月31日（金）とします。

申し込みがあった学校から順番に飼育開始時期と希望する飼育期間を伺い、その都度決定します。

7月以降も飼育に関しては随時できる範囲で対応しますのでお問い合わせください。

申込先：公益社団法人 福井県獣医師会事務局

910-0003 福井市松本3-16-10 福井県職員会館ビル

電話：0776-28-1244 FAX：0776-28-1255

Email：fukuijuu@angel.ocn.ne.jp

（公社）福井県獣医師会ホームページ <http://www.fukuijuu.com/>

◎事業の流れと内容

・モルモットの学校への導入（随時予定）

はじめは職員室内等でケースでの飼育でも結構です。

獣医師が学校に出向いて、先生方や子ども達に説明いたします。

・飼育開始

飼育学級・学年に仲間入りし、教室等でケースでの飼育となります。

獣医師は、教室でのふれあいの授業や、必要に応じて学級を訪問して児童に学校飼育動物に関する話をします。

・土日や長期休み等については、持ち回りで児童が自宅へ持ち帰って飼育するホームステイを推奨しております。ホームステイについて父兄への説明会なども行います。

◎万が一、飼育モルモットが死亡した場合

亡くなった原因の説明など「喪の授業」を行い、命の大切さについて理解が深まるように配慮します。

◎相談および支援体制

別紙のとおり、（公社）福井県獣医師会学校飼育動物事業委員および学校飼育動物支援窓口動物病院が出前講座、飼育相談、治療などについて、無料で支援する体制になっています。

現在、モデル校とは無関係に動物を飼育しておられる学校も支援の対象です。心配なことは何でもご相談ください。



現在の学校飼育動物モデル校（2026年3月）

市町名	学校名	飼育学級	担当獣医師からのコメント
福井市	一乗小学校	全校	貴重な史跡の直ぐそばにあり全校生徒20名足らずの小さな学校ですが、モルモットの終生飼育を目指して経験を積んでおられます。校長、教頭先生をはじめ、熱心な教諭に囲まれ担当獣医師としては学校へ参上するのとても楽しみです。
美浜町	美浜西小学校	1年	この担当教諭はモルモット飼育の大ベテランで、獣医師会のモデル校担当としては3校に渡って飼育を続けておられます。この教諭にとってはモルモットも3頭目になりました。現在は1年生の担任で子ども達にお世話をさせていただいています。
勝山市	村岡小学校	2年	2年生が2頭めの「ゆきちゃん」を飼育しています。週末に家へ連れて帰るホームステイではお家の方も一緒に楽しんでくれているようです。
坂井市	木部小学校	2年	2頭目の継続飼育を行っています。白いモルモット「しあちゃん」には毎年2年生が飼育担当になり、10~20名ほどの子ども達が交代でお世話をしています。
小浜市	内外海小学校	2年	2頭目の継続飼育を行っています。飼育担当は2年生ですが、全校の児童がモルモットの世話を体験していくので、学校全体でモルモットの事を見守ってくれている雰囲気があります。
鯖江市	福井工業高等専門学校	保健室	モデル校ではありませんが、養護教諭が相談室のアシスタントとしてモルモットの飼育をしておられます。先日は高専の全国の集まりで会われた三重県の鳥羽商船高等専門学校の養護教諭が、ぜひうちでもやってみたいとのことで、三重県の獣医師に繋ぎ担当してもらえることになりました。小学校の生活科だけでなく、人と動物の関係学の延長としてこれからも関わっていけたらと思います。

現在の学校飼育動物モデル校（2026年3月）：ホスティング飼育

市町名	学校名	飼育学級	学校飼育動物を体験した教諭の意見や感想
小浜市	中名田小学校		モルモットの名前は「おもちちゃん」です。大変よい学びの機会をいただきありがとうございます。
小浜市	今富小学校	3年生	モルモットのゆきちゃんの飼育をきっかけに「責任感が生まれた」、「優しくなれた」などの意見が児童から出て、心の成長を児童自身が実感していました。
若狭町	みそみ小学校	5年生	なかなか主体的に動けなかった5年生が、モルモット「みるちゃん」の飼育をきっかけに積極的に動けるようになりました。それに伴って他のことにもいい影響が出ています。とてもいい経験をさせて頂きました。
大野市	上庄小学校	2年生	生まれたばかりの小さなモルモットさなちゃんの飼育を通して、責任感や思いやりの心を養うことが出来たと思います。個々の児童の新たな一面を発見することもできました。授業に支障はありませんでした。
福井市	安居小学校	2年生	2年生がお世話しています。名前はモコちゃん。先生方、保護者とみんな協力して飼育を楽しんでいます。
福井市	宝永小学校	1年	1頭目のモルモットは7年間学校で暮らし、大勢の子ども達と先生方、保護者の皆様にお世話になりました。2頭目のモルモット「モコちゃん」が来るのを楽しみにしていて、楽しくすごしています。

2012年からのべ41校でモデル校としてモルモットの飼育がおこなわれました。これまでの様子はブログに掲載しています。興味のある方は福井県獣医師会に相談、もしくは福井県獣医師会のホームページをご参照下さい。<http://gakkoushiiku.fukuijuu.com/>